
what time is it ? = **今、何時ですか？**

結城陸空

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

what time is it?「今、何時ですか？」

【Nコード】

N8392A

【作者名】

結城陸空

【あらすじ】

僕はただ時間が知りたかっただけです。

僕は今、アメリカから日本に留学に来ている。目的は日本の文化を学ぶためだ。日本の文化は素晴らしい。サムライが街を支配し、みんながサムライソードを持っている。殿様という偉い人がいて、城というキャッスルが建っている。

しかし、現実問題、日本にくとそんなものはなかった。街にいれば誰もサムライソードなんか持つてはいなかった。いやサムライすらいなかった。殿様もいなければ、キャッスルもない。ここは日本なのだろうか。それとも僕が習ってきた日本が間違っていたのだろうか？

僕はアメリカから日本に留学して来て間もないから街を歩いて見学していたのだ。そしてこの現実を知った。

僕はサムライのいない街の見学に飽きて、家に帰ろうとした。その時ふと腕時計で時間を確認した。その時あることに気が付いた。

そういえば、この腕時計はアメリカ時間だ。日本の時間に直さなければ！！

けど今の時間が分からない。仕方ないから街の人に聞こう。

「What time is it？」

”今、何時ですか？”

僕はまだ日本語がうまくない。なんとか聞き取りは出来るが、話すのが難しい。だから英語で聞くしかない。でも難しい英語ならともかく、簡単な英語だ。すぐに答えはでるだろう。僕は適当に辺りを見回して、人のよさそうな人を探した。見渡すと、中学生辺りの男の子が1人歩いていた。彼に聞こう。僕は、男の子に近づき呼び止めて聞いた。

「what time is it?」

”今、何時ですか?”

男の子は突然の英語の質問に困っているようだ。しばらく考えた後、答えた。

「this is the pen」

”これはペンです”

意味不明な答えが返ってきた。時間を聞いているのにこれはペンですと言われても困る。僕はもう一度聞いた。

「what time is it?」

”今、何時ですか?”

男の子は同じ質問をされたことに驚いているようだ。というか質問されてること分かってる? 男の子はまたしばらく考えた後、手をポンと叩いて答えた。

「me, too」

”私もです”

なんか同意された。

この子は駄目だと判断した僕は、その子から離れほかの人を探した。

今度はさっきの子より歳が上っぽい子を見つけた。見た感じ18歳くらいの女の子だ。髪は金に近い茶髪で、巻き髪だ。携帯電話で話をしながら歩いているようだが、肩をポンポンと叩いて呼び止めた。

女の子はこちらを向き、僕を見た瞬間、顔を顰めた。そして一言。

「キモッ！」

” 気持ち悪い ”

僕は初めて聞く日本語の意味が分からず、その ” キモッ ” という言葉を記憶に留めてもう一度聞く。

「 what time is it? 」

” 今何時ですか? ”

女の子は、こちらを睨みながら言った。

「 日本語喋れ!! 」

” 日本語話せ!! ”

そう言っただけでその場から走っていった。なぜだか意味がわからず、僕は途方にくれた。ただ時間が知りたいだけなのになぜか誰も教えてくれない。

その時僕の目には、いかにも秀才っぽい頭のよさそうな人間が飛

び込んできた。僕はうれしさのあまり彼に走って近寄った。彼なら答えてくれる。僕は走りながら、彼に聞こえるように大声で言った！！

「what is time!？」

”時間とは何ですか!？”

間違えた！！ 走りながら言ったから噛んでしまい哲学的な質問になってしまった。男はしばらく腕を組み考えこんでいた。

そして、考えがまとまったのか。こちらを見て丁寧な英語で時間について長々と語りだした……。

（後書き）

最近、ホラーばかり書いているのでコメディを書いて見ました。

ちなみに英語は苦手です。（赤点ばかりでした）

感想、評価など頂けると幸いです。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8392a/>

what time is it ? = 今、何時ですか？

2010年12月22日14時54分発行